A09 アカイエカのビテロジェニンcDNA のクローニング

○福永昭廣¹・西尾恭好²・内田桂吉³・大森大二郎⁴・江下優樹⁵ (大阪市立大学・看護短期大学部¹、医学部・共同研究室²、順天堂大学医学部・生物医学研究室³、化学研究室⁴、大分医科大学・感染予防医学⁵)

Cloning of vitellogenin cDNAs of mosquito, *Culex pipiens pallens*.

Fukunaga A., Nishio Y., Uchida K., Ohmori D. and Eshita Y.

アカイエカの卵形成機構の解析を目的として、卵形成期に特異的に発現されるビテロジェニンのcDNAクローニングを行った。卵形成期の脂肪体mRNAからoligo(dT)プライマーを用いてcDNAを合成し、発現ベクターであるλZAPIIに挿入してcDNAライブラリーを作成した。このライブラリーからチカイエカの抗[卵黄タンパク質]抗血清を用いたイムノスクリーニングにより十数個の陽性クローンを単離し、cDNAの制限酵素切断パターンを調べたところ2つのグループに分類できることが分かった。この結果は、我々が既に解析を進めている非吸血産卵性トウゴウヤブカと同様に、アカイエカの場合も卵形成期に2種類の卵黄タンパク質遺伝子を発現していることを示唆している。

A10 蚊体液中に含まれるシアル酸特異的レクチン cDNA の解析

佐々木年則[°]，小林睦生，安居院宣昭 (国立感染症研究所・昆虫医科学部)

Analysis of the sialic acid-specific lectin(s) cDNA from mosquitoes, *Armigeres subalbatus*

Sasaki, T., Kobayashi, M. and Agui, N.

マラリア感受性蚊および非感受性蚊の生理的違いがどこにあるかはまだ明らかになっていない。マラリア非感受性機構の一つとして、蚊中腸壁内の原虫オーキネートまたはオーシストがメラニン化によって殺されていることが報告され、世界的にメラニン化に関与するプロフェノール酸化酵素活性化系(Pro-POC)などの宿主側における生体防御機構の研究が精力的に行われている。我々は、Pro-POC が関与する異物認識機構に関与するレクチン分子に着目し、マラリア原虫オーシストに結合するレクチン様分子の精製を行った。精製レクチンの N 末端アミノ酸配列をもとに、蛹 mRNA を材料として 3'-rapid amplification cDNA ends (3'-RACE)の手法を用い、遺伝子断片を得た。さらに、TA クローニング、塩基配列の解析から遺伝子断片は Pro-POC の下流に存在するジフェノールオキシダーゼ A2 に高い相同性を認めた。現在マラリア原虫認識に関わるレクチンであるか 5'-RACE によって確認を行っている。